

子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)にご協力ください!

平成23年2月から、環境省による子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)が始まります。これは、妊婦さんの周囲にある環境化学物質が、胎児や生まれたあとの子どもの成長、発達に及ぼす影響を調べる調査で、約10万人の子どもを対象として13歳になるまで行われる、日本では初めての全国的な大規模調査です。

この調査に津奈木町も調査対象地域として選ばれました。(日本国内15カ所が調査対象で、そのうち熊本県では人吉・球磨、水俣・芦北、天草の3地区が調査対象地域)

この調査にご協力いただきたいのは、津奈木町にお住まいで、平成23年8月1日以降を出産予定日とする妊婦さんとそのご家族です。次世代を担う日本の子どもたちに望ましい環境を提供するために、エコチル調査へのご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

詳しくはお近くの産婦人科の病院または住民課福祉班でお尋ねください。

問い合わせ先 住民課住民班 ☎ 78-3113 (116)

ご存知ですか? ジェネリック医薬品!

<ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは?>

医師から処方される薬には、新薬(先発医薬品)とジェネリック医薬品(後発医薬品)の2種があります。ジェネリック医薬品は基本的に新薬と同じ成分を使って製造され、新薬の特許期間の終了後製造されるため、新薬に比べて一般的に価格が安くなっています。そのため、患者さんの薬代の負担が減り、家庭での医療費の節約に役立ちます。

慢性疾患では、薬代が高いからといって、通院や薬の服用をやめてしまう人も少なくありませんが、お薬は飲み続けることが大切です。ジェネリック医薬品の使用により、正しい治療を無理なく続けられる環境が整います。そしてひいては高騰する医療費の抑制にもつながります。

<どうしたら処方してもらえるの?>

国の方針として採用がすすめられているジェネリック医薬品ですが、現在、どこかの医療機関でも扱われているわけではありません。ジェネリック医薬品を使うには医師の処方が必要ですので、まずはかかりつけ医の先生か保険調剤薬局にご相談下さい。

問い合わせ先 住民課保険班 ☎ 78-3113 (119)

年金 TOPICS

20歳になったら国民年金加入届出を

自営業、アルバイト、農林漁業、無職、学生等の方で、20歳以上60歳未満の人は国民年金に加入しなければなりません。年金事務所から「国民年金加入手続きについて」の通知が届きましたら、役場窓口で手続きを行ってください。加入手続きが遅れますと、国民年金保険料の納付書の送付も遅れ、納期限までお手元に届かずに「納め忘れ」が発生します。

20歳の誕生日月には、お早めに入入手続きをお願いいたします。

なお、所得が低く、国民年金保険料の納付が困難な場合は保険料免除制度(全額免除・4分の3免除・半額免除・4分の1免除)、若年者納付猶予制度、学生である場合は学生納付特例制度がありますので窓口にてご相談ください。

出張年金相談(予約制: 0965-35-6123)
(年金事務所の職員が相談をお受けします)

1/13(木) 水俣市もやい館、1/14(金) 芦北町役場

問い合わせ先 八代年金事務所 ☎ 0965-35-6143、役場住民課住民班 ☎ 78-3113 (115)